

春日井市立神領小学校で防災講座を行いました

令和6年11月11日（月）、春日井市立神領小学校で5年生86名に防災講座を行いました。校庭の前には庄内川が流れています。

講座では、春日井市でも被害のあった伊勢湾台風や東海豪雨、平成23年台風15号など過去の水害や線状降水帯などについて学習しました。線状降水帯は多くの児童が知っていましたが、東海豪雨時にも発生していたことは知らなかったようで、皆さん驚いていました。

学校の想定される浸水深が3～5mで2階あたりまで浸水する可能性があるを知った際、驚きながらも、避難訓練で3階へ避難していることから、「だから3階に避難しているのか」「なるほど」といった声が上がっていました。また、堤防決壊実験では学校のすぐ横に堤防があることから想像しやすく、自分事として考えている様子でした。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

